



中央ウェイ

4月号

～今年度もよろしくお祈いします～

校長 木村 利男

さわやかな春の訪れとともに、気持ちも新たに新学年がスタートしました。

今年度は、中学部1年生に18名、高等部1年生に23名の計41名の新入生を迎え、全校生徒114名でのスタートです。今年はどうな学習をして何ができるようになるのか、今からワクワクドキドキしますね。

さて、本校は、中学部・高等部の6年間を見通した教育課程を編成し、大学進学等を目指す中高一貫型ろう学校として平成18年4月に開校し、今年度創立18年目を迎えました。聴覚に障害のある生徒一人一人の実態に応じて、基本理念に基づく教育目標を達成するため、特色ある教育活動を展開し、確かな学力と社会性を身に付け、『希望する進路の実現に向け真摯に取り組む、自立を目指し社会に貢献する生徒を育成』する学校を目指していきます。

本校では、生徒の皆さんの希望する進路の実現に向けて、教職員一人一人が、日々の授業において、教科の専門性に加え聴覚障害教育の専門性を発揮し、分かりやすい授業づくりに努めてまいります。また、健康管理や生活指導等においても、保護者の皆さんと十分な連携をし、コミュニケーションを図っていききたいと思っています。新たな学年のスタートにあたり、生徒の皆さんの心身の健康をしっかりと把握し、生徒も家族の皆さんもそして教職員もみな「元気ですかー!!!」「元気でーす!!!」と言える学校を目指していききたいと思っています。ぜひ、体調の管理に留意して、元気に生活していくことができるよう心がけていきましょう。また、自分自身の心の安定を保つことは、目の前のやるべきことに対する「やる気」へとつながっていきます。常に前向きな気持ちをもって取組んでほしいと思っています。学校生活においては、楽しいことばかりではなく、時には苦しいことも乗り越えなければなりません。そんな時は、自らの力を信じつつ、周りの友達・家族や先生を頼りにして、自分の悩みや不安な気持ちをやわらげていきましょう。皆さんは、決して一人ではなく、支えている人々が周りにはいます。安心して学校生活を送ってください。

今年も、様々な行事が予定されており、有意義な教育活動になるよう教職員一同準備を進めていきます。引き続き、本校に入学して「良かった」と胸を張って言えるような学校であるために、教職員一同、力を合わせて日々努力を続けていきます。

今年度、新たな教職員を迎え、希望とともに花咲かせる中央ろう学校を目指し、チャレンジしていきます。引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力、そして御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

学校での様子

3月17日（金）6年生卒業式

3月17日(金)第15回高等部卒業証書授与式を挙行了しました。コロナ禍前と同様に厳かな雰囲気の中、来賓をお迎えし、4・5年生の高等部生徒も参列しました。生徒一人一人が校長先生から卒業証書を受け取りました。在校生送辞に続く卒業生答辞を終えると他の卒業生も動画に合わせ3年間の思い出と感謝の気持ちを一言ずつ述べました。素敵な卒業証書授与式を終えることができました。



3月23日（木）3年生卒業式

3月23日(木)、中学部3年生18名が卒業の日を迎えました。今年度は3年ぶりに1・2年生と来賓の方々も参列しての卒業式が挙行されました。春の心地よい風と同じように晴れやかな生徒の顔が並び、とても良い式になりました。3年生が後輩たちへ贈った手話歌は「さくら」。この日のために練習を重ね、一幅の絵を描くような手話歌を披露しました。参列した方々に生徒の思いが届いていれば幸いです。18名全員が揃って式を迎えられたことに、教員一同、感無量でした。これまで本校の教育にご理解ご協力をいただき、生徒を支えてくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

